

【講座のねらい】

専門性の高い研究内容について、講義と実習を通して研修し、探究的な活動に関する実践的指導力の向上を図る。

【主たる対象者】

最先端の古生物学について研修したい教諭等

【定員】

小学校	2名
中学校	7名
高等学校	4名
特別支援学校	1名

1月11日（水）

(8:50~)

受付

(9:15~)

開講式・オリエンテーション

(9:30~)

講義

講義「生物の硬組織に見られる成長縞を使った年齢査定と、そこから読み解く生態・環境情報」

- ・生物の硬組織に刻まれる様々な成長縞
- ・成長縞から生物の年齢を読む
- ・二枚貝類の成長縞からみる地理的勾配
- ・二枚貝類の微細成長縞を用いた日精度の古環境復元

苫小牧市美術博物館
学芸員 宮地 鼓

(13:00~)

実習

実習「生物の硬組織に見られる成長縞の観察など」

- ・貝殻表面の年輪観察と成長曲線
- ・貝殻を切断、断面の研磨・染色後、朔望日輪を観察

苫小牧市美術博物館
学芸員 宮地 鼓

(15:30~)

研修の振り返りとまとめ

閉講 16:00